学校番号	218

平成 31 年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	(学)e スポーツ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・スポーツテストを通して、自分の運動能力を知り、今後のスポーツライフにつなげよう。
・それぞれの種目の特性、基本動作、対人的な技術を知ろう。
・自分や相手の課題にあった練習・ゲームの方法、練習計画の立て方を考えよう。
・男女合同でのスポーツを通して集団行動を学習しよう。

2　学習の到達目標

・心と体を一体として捉え、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって計画的に運動に楽しむ資質や能力を育てる。
・健康増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を育てる。施設･用具を安全に使用している。
種目に関係なく、すすんで授業に参加している。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	施設･用具を安全に使用している。 種目に関係なく、すすんで授業に参加している。	種目特性を理解し技能を高めようとしている。 自らの課題を見つけ、工夫して練習に取り組んでいる。	それぞれの種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したりしている。 記録や技能の向上がみられる。	公正な態度で審判をし､ｹﾞｰﾑに参加している。 運動の技術の名称や行い方を理解している。
評価方法	行動の観察	行動の観察	実技テスト 試合行動観察	行動の観察 実技テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	スポーツテスト	新体力テスト 実施内容とその計測方法 計測の意義の説明 ・握力 ・上体起こし ・長座体前屈 ・反復横跳び ・２０ｍシャトルラン ・５０ｍ走 ・立ち幅跳び ・ハンドボール投げ	○	○	○	◎	a: 積極的に授業に参加し、記録をとったり、その補助をしている。また、安全に留意たり、準備や片づけをしたりしている。 b: それぞれの種目に対して、「調べる内容」を意識しながら、効率よく運動しようとしている。 c: 決められた方法で、運動に取り組んでいる。 d: 実施方法を理解し、計測の補助を行ったり、運動の名称や行い方を理解している。	行動の観察 計測 計測運営
	バスケットボール	バスケットボール ・グループ分け ・練習内容計画 個人技術及び、連携について （ドリブル、シュート、フォーメーション） ・グループ別活動 計画に沿った練習内容 ・試合	○	◎	○	○	a: 積極的に授業に参加し、 計画を立て、練習及び試合に取り組んでいる。 また、安全に留意したり準備や片付けをしたりしている。 b: グループの課題に対する、練習方法を考え、計画しようとしている。 c: バスケットボールの基本動作が身についている。 また、ルールを理解して勝敗を競っている。 d: .公正な態度で、審判をしたり、バスケットボールの技術の名称や行い方を理解している。	

2学期	バドミントン	バドミントン ・種目特性の理解と施設・用 具の管理方法 ・ｸﾞﾘｯﾌﾟ と基本の構え ・ｽﾄﾛｰｸとﾛﾝｸﾞ、ｼｮｰﾄｻｰﾋﾞｽ ・ﾊｲｸﾘｱｰとﾄﾞﾛｯﾌﾟ ・ﾄﾞﾗｲﾌﾞ、ﾍｱﾋﾟﾝ、ｽﾏｯｼｭ ・簡易ゲームでの練習試合 ・スキルテスト ・シングルスのリーグ戦 ・ダブルスのリーグ戦	◎	○	○	○	a: 積極的に授業に参加し、練習や試合に取り組んでいる。また、周りに目を配り、ラケットなどを安全に使用したり、協力して準備や片づけをしたりしている。 b: 相手との駆け引きを覚えてゲームを楽しみ、自らの課題を見つけ、工夫して練習に取り組んでいる。 c: バドミントンの基本動作を身につけている d: 審判方やルールを理解し、ゲームの運営をしている。 バドミントンの技術の名称や行い方を理解している	行動の観察 実技テスト 試合行動観察
3学期	選択種目	グループごとに種目を選択し、練習や試合を運営する。 ・グループでの役割分担 ・練習・試合の計画 ・評価、反省	◎	○	○	○	a: 積極的に授業に参加し、練習や試合に取り組んでいる。特に計画立案について主体的に取り組んでいる。また、安全に留意したり、準備や片づけをしたりしている。 b: 技能を高める為の練習を計画し、その実施について指示をしようとしている。 c: それぞれの種目に応じて、勝敗を競ったり、攻防を展開している。 d: 審判方やルールを理解し、練習や試合の運営をしている。運動の方法や、技術の名称を言ったり、書いたりしている。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。